

「環境と健康に貢献」
できる事業に特化し、給水・空調など配管内赤錆防止装置NMRパイプテクター、カルシウムスケール固化防止装置ノンスケーラーなどの製造・販売を行う日本システム企画及び床ずれ防止マットやコラーゲンサプリメントを販売する日本ヘルスケアが共に創立30周年を迎える式典ならびに祝宴を6月20日、ホテルオーロラ東京別館・アスコットホールにて開催した。

日本システム企画—創立30周年の祝宴開催 配管更生技術を医療分野へも



熊野活行社長の挨拶を交えたプレゼン^①と来賓のトゥレイン駐日ミャンマー連邦共和国大使^②

一般社団法人日本ミャンマー友好交流協会（同代理事）の15周年と日本モンゴル友好協会（同会長）25周年と合わせて実施した。祝宴には各方面より来賓が招かれ、代表として駐日ミャンマー連邦共和国大使のトゥレイン・タ

字・ジン氏、前国際赤十字・赤新月社連盟会長で日本赤十字社の近衛忠輝社長、元国務大臣元参議院副議長で自民党党紀委員長、参議院議員の山東昭子氏、元外務副大臣で日本・ミャンマー友好議員連盟会長で衆議院議員の逢沢一郎氏、元内閣府副大臣で衆議院議員の末松義規氏らが祝辞を述べた。乾杯の発声は元防衛副大臣で自由民主党副幹事長、衆議院議員の北村誠吾氏が行つた。

来賓の祝辞に先立ち、「今までの30年とこれから30年」として挨拶に立った熊野活行社長は、「この30年で日本システム企画が製造・販売してきた配管内赤錆防止装置NMRパイプテクターは、今や国内はもとより、広く海外でも認知され、英國また米国においても各種の著名な厅舎や学校、病院やホテルといった建造物などへ数多く採用されるに至った。こうした画期的な製品は今や建築業界へ留まらず広く医療分野においても血圧を降下させるといった効能についてJSP生命研究所を設立し、共同研究を行つてゐる。その成果については来月、京都で開催される国際薬理学・臨床薬理学会議(WCP 2018)において物理的に血圧を下げるごとに成功した研究発表を行

う」とし、配管の酸防
止技術の応用が血管の酸
化劣化（老化）を防ぎ、酸
化劣化（老化）を防ぎ、健
康で長寿を達成するこ
とが可能となる革新的技
術であると強調した。さ
らに自然エネルギーとし
て海流発電に対する将来
性についてもプレゼンテ
ーションを行った。